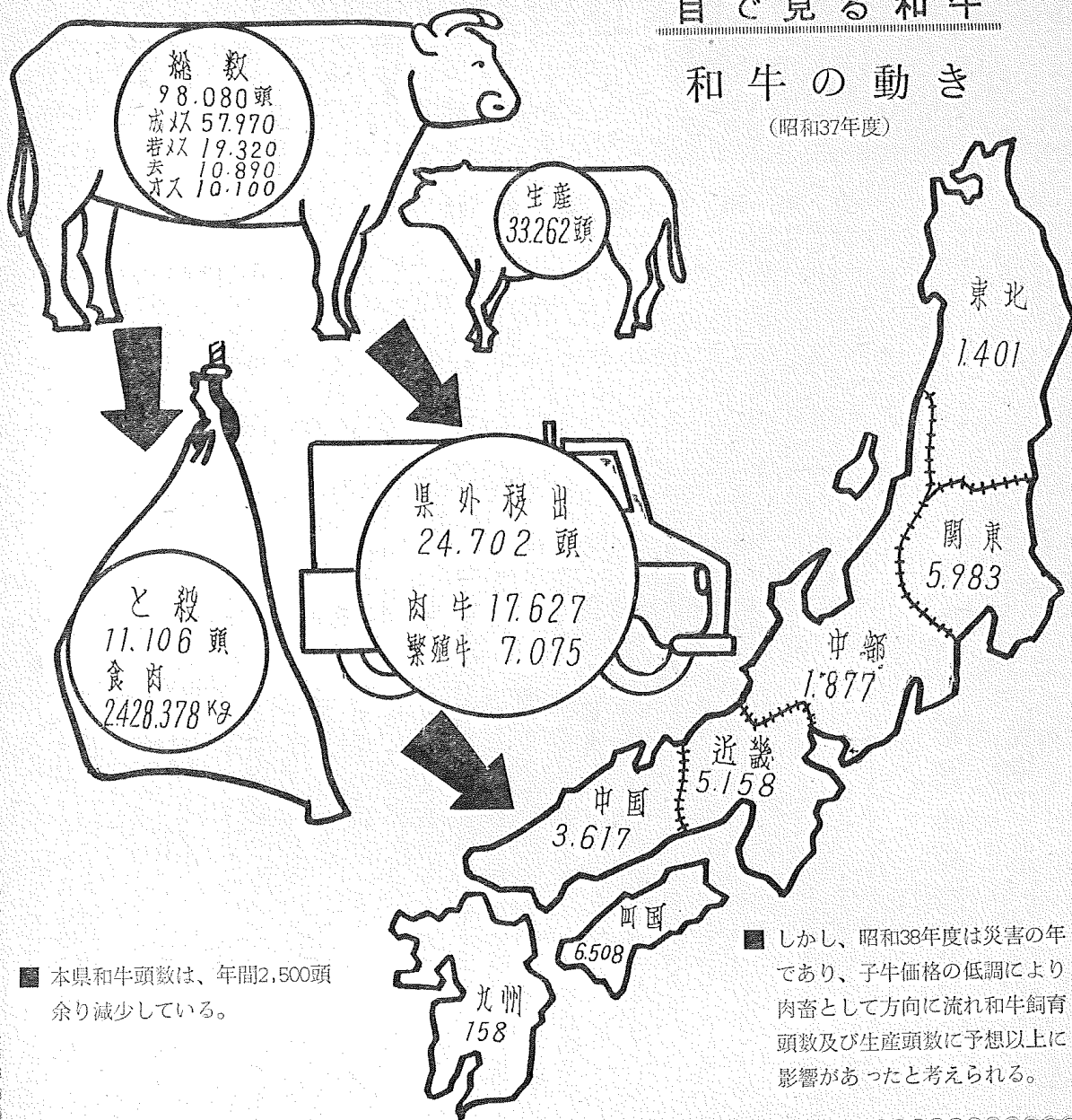


# 目で見る和牛

## 和牛の動き

(昭和37年度)



■ 本県和牛頭数は、年間2,500頭余り減少している。

■ しかし、昭和38年度は災害の年であり、子牛価格の低調により肉畜として方向に流れ和牛飼育頭数及び生産頭数に予想以上に影響があったと考えられる。

### ○ 新刊書案内 ○

#### 和牛肥育相談室

著者 八幡策郎・並河 澄

この本は多頭飼育するにはどうしたらよいか。また複合経営として安定させるためにはどうしたらよいか。それを支えるための若令肥育などの新しい技術の観点を加えた図書であります。

定価 300円 750円 B6判・251頁

#### 乳牛飼養の新技术

著者 蔵知 毅 (酪農大学校長)

自立経営を確立するために重要な乳牛の選び方、繁殖、子ウシの育成、搾乳、自給飼料対策病気など、実際の指導から生まれた新技术を解説しました。

定価 330円 780円 A5判・200頁